



安全大会

反復と刷り込み重要

大成ロテック東関東支社（石田貞信支社長）は3日、千葉県成田市の成田国際文化会館で2020年安全大会を開いた。写真。社員・役員や協力会社から約130人が参加。1年間の無事故無災害に向けて決意を

新たにした。

冒頭、西田義則社長のメッセージを代読した金馬弘明副社長は「無事故が続いていることが安全の担保になるわけではない。トップ自ら安全の基本を言葉や行動で反復し刷り込むことが重要であり、安全に関しては臆病になり、常にひやひやして不安を抱えていてほしい」と訴えた。石田支社長と須藤孝美安

全衛生環境協力会会長によるあいさつの後、安全表彰、交通事故撲滅コンテスト表彰、安全活動報告、社員と協力会社代表による安全宣言が行われた。

最後に安全週間のスローガン「エイジフレンドリー職場へ！ みんなで改善リスクの低減」を参加者全員で唱和し、1年間の無事故・無災害達成を誓った。